



友生小だより

い が し り つ と も の し ょ う が っ こ う
伊賀市立友生小学校

No.7 2026年7月8日



1年生が大切に育ててきたアサガオの花がたくさん咲きました。



～ 健康な歯を大切に ～



6月18日(木)、校医の歯科医師関田先生と歯科

衛生士の重根さんと上田さんを講師として、6年生で

「全国小学生歯磨き大会」を実施しました。クイズなどを

交えながら、歯や歯ぐきの病気を予防し、口の健康を通し

て体や心の健康を守ることの大切さを学習しました。6

年生になると、永久歯も多く生えています。一生使う歯を

大切にするため、ぜひご家庭でも学習したことを話題にいただければ幸いです。子どもたちの感想の一部を紹介します。

○いつもそんなに意識して歯磨きをしていなかったから、これからはしっかり意識して磨こうと思った。

○ずっと歯磨きしたら終わりだったけど、歯と歯の間に2～3億個の歯垢(プラーク)があると知ったから、これからはデンタルフロスを使っていこうと思いました。

○食するときの姿勢も、歯の健康を守るために大切だと知りました。

○正しい歯の磨き方を知って、これからは正しい歯の磨き方をして歯肉炎を防ごうと思った。



『『信友』～本音で話せるなかま～』をめざして



6月23日(火)、「ヒューリアみえ」の松村元樹さんを講師に招

き、6年生が人権学習(友生タイム)を行いました。松村さんのお

話の中で、「人によって態度を変えることのおかしさ」や「無意識

の思い込みや決めつけ」「～らしさや『〇〇だから』」など様々な

視点で身の回りにある偏見や差別につながる可能性のある見方

や考え方について問いかけがありました。そうして「誰もが安心して

て過ごせる学校になるために」とどんなことを一人ひとりが考えてい

くことが大切か話されました。途中グループでも話し合いをしながら、6年生のみんなは真剣に自分や

がっきゅう かんが いけん つた あ
学級のことを 考え、意見を伝え合っていました。これから
ねんせい がくねんもくひょう しんゆう ほんね はな
6年生の学年目標である「『信友』～本音で話せるなか
ま～」を目指して、松村さんのお話を生かして学級での
とりくみ すす
取組をさらに進めていきます。



こ かんそう 子どもたちの感想から

わたし はよくマジョリティ(多数派)の意見に合わせることがありました。でも、自分の意見を大切にしたいです。あと、想像で終わらず、確認までしたいと思いました。

〇ぼくが一番心に残っているのは、自分の本音が出せない、伝えたいことを伝えられないことがあるということです。なぜかという、自分の本音が出せない環境を周りが作っているということが分かるからです。自分の本音を言いたくても伝えられないというのは、その人の学習をじゃましているということだから、よく心に残りました。

〇相手のことをもっと知ることは、とても大事なことで分かりました。わたしは、相手のことをもっと知るために、話す機会を増やそうと思いました。

〇自分の思い込みや決めつけがあったら、安心・楽しい・信頼できるクラスになっていないし、100%の自分を出しきれているという人は、ほとんど手を挙げられていなかったの、卒業するまでにはみんなが100%のところで手を挙げられるようにしたいです。

～ いたの よ き いつも楽しい読み聞かせをありがとう ～

がつ か すい あさ よ き
6月24日(水)、いつも朝の読み聞かせに来てくださっているぽかぽかさんから2年生がお話を聞かせていただきました。ぽかぽかさんがどうやって作られ、今まで続けられてきたのか、どんな思いで子どもたちへの読み聞かせをされているかなど、紙芝居などで優しく語ってくださいました。子どもたちは、いつも読み聞かせを楽しみにしています。地域の
かたがた ちゅうしん こ ささ そだ
方々を中心としてこのように子どもたちを支え、育てる
かつどう だいじ つづ かんしゃ
活動を大事に続けていただいていることに改めて感謝
いたします。



こ かんそう 子どもたちの感想から

〇ぽかぽかさん、本を読んでくれてありがとうございます。これからも本を読んでほしいです。本を読んでもらうとうれしいです。ぼくは、ぽかぽか文庫を読みます。「へんしんするゆび」と「でんちがきれい」がお気に入りです。

〇わたしは本が好きです。だからぽかぽかさんが読み聞かせに来てくれるときは「今日は何の本だろう。」といつも思っています。その本は知っていても、読む人の声が違うので、わたしはそれがいいと思います。わたしは、読み聞かせが終わるとぽかぽかします。

